

京都府感染症情報センターからの最新情報

(2025 年第 3 週 : 令和 7 年 1 月 13 日～令和 7 年 1 月 19 日) No. 655

京都小児重症患者診療情報システム管理部 長村敏生

今週のコメント : 2025 年第 3 週の報告です。

定点報告対象の疾患は、**インフルエンザ**の流行発生警報レベルが全国・京都府とも継続しています。保健所別では、京都市上京区・中京区の発生報告数が警報レベルの継続基準値を、**北区・下京区では注意報発生基準値を下回りました**。

伝染性紅斑は京都市右京区で警報レベルが継続しているほか、京都市南区・西京区・乙訓が新たに警報レベルになりました。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の警報レベルは京都市右京区で継続しています。

基幹定点は**マイコプラズマ肺炎**が 12 件(2024 年の同時期をなお上回っています)と**クラミジア肺炎**が 1 件報告され、眼科定点は**流行性角結膜炎**が 10 件報告されました。

全数報告対象疾患は**結核・侵襲性インフルエンザ菌感染症**と**百日咳**がそれぞれ 4 件、**侵襲性肺炎球菌感染症**が 3 件、**梅毒**が 1 件報告されました。

京都府感染症情報センターホームページのアドレス : <http://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

注意 : 上記の下線部分の内容をご覧になりたい方は、パソコンの「Ctrl ボタン」を押しながら**青文字下線部分**をクリックしていただきますと、閲覧することができます。

最新の府内の発生状況（2025年第03週）

全数把握疾患

分類	報告
1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が4件報告されました
3類感染症	報告がありません
4類感染症	報告がありません
5類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症と百日咳が各4件、侵襲性肺炎球菌感染症が3件、梅毒が1件報告されました
全数報告一覧へ	

基幹定点 マイコプラズマ肺炎が12件、クラミジア肺炎が1件報告されました

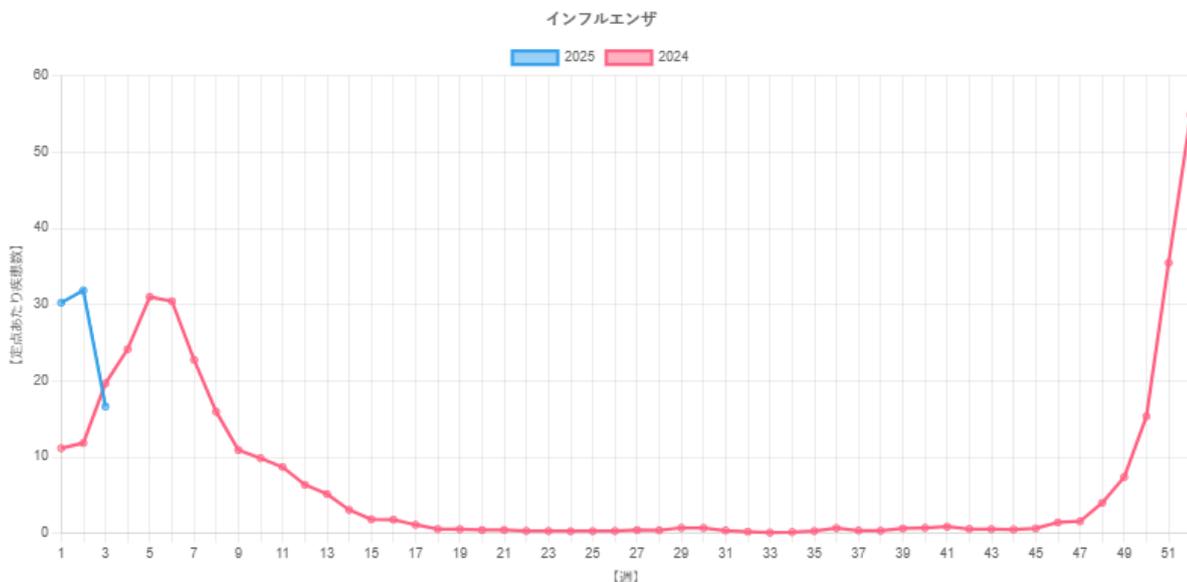
眼科定点 流行性角結膜炎が10件報告されました

定点把握疾患

疾患名	定点当たり報告数	前週比	注意報・警報
インフルエンザ	16.63	↓	警報
COVID-19	3.84	↓	
R S ウイルス感染症	0.36	↑	
咽頭結膜熱	0.44	↓	
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.37	↓	
感染性胃腸炎	3.11	↑	
水痘	0.11	↓	
手足口病	0.03	↓	
伝染性紅斑	0.73	↑	
突発性発しん	0.17	↑	
ヘルパンギーナ	0.01	↑	
流行性耳下腺炎	0.03	↑	
急性出血性結膜炎	0	→	
流行性角結膜炎	0.63	↑	

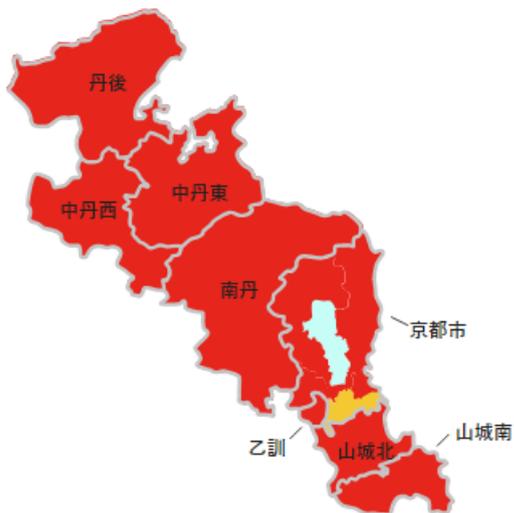
インフルエンザ：今週の感染状況は、京都府内の一部地域では報告数が減少しましたが、

今後とも感染拡大には十分にご注意してください。



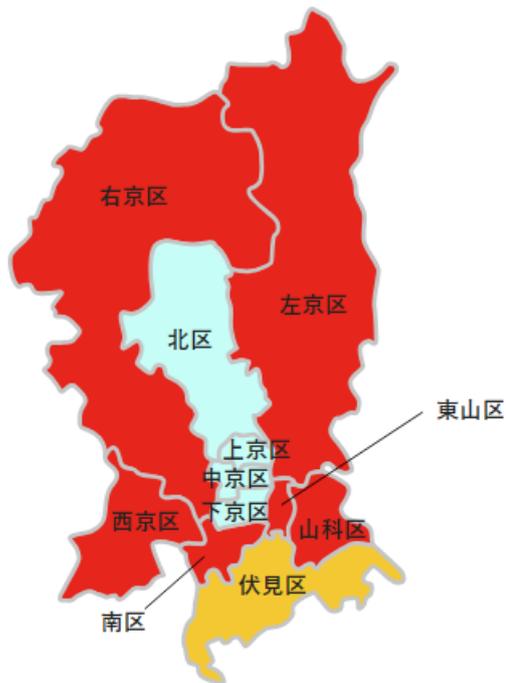
疾患名

京都府全域



	罹患数	定点当たり
乙訓	95	13.57
山城北	325	19.12
山城南	63	10.5
南丹	161	17.89
中丹西	123	24.6
中丹東	211	30.14
丹後	113	18.83

京都市域



	罹患数	定点当たり
北	55	7.86
上京	42	8.4
左京	106	15.14
中京	39	7.8
東山	51	17
山科	130	18.57
下京	7	3.5
南	162	27
右京	127	15.88
伏見	152	16.89
西京	100	12.5

基幹定点からのマイコプラズマ肺炎の報告件数の推移

2024年第44週:令和6年10月28日～令和6年11月3日: 21件

2024年第45週:令和6年11月4日～令和6年11月10日: 30件

2024年第46週:令和6年11月11日～令和6年11月17日: 33件

2024年第47週:令和6年11月18日～令和6年11月24日: 22件

2024年第48週:令和6年11月25日～令和6年12月1日: 16件

2024年第49週:令和6年12月2日～令和6年12月8日: 15件

2024年第50週:令和6年12月9日～令和6年12月15日: 18件

2024年第51週:令和6年12月16日～令和6年12月22日: 11件

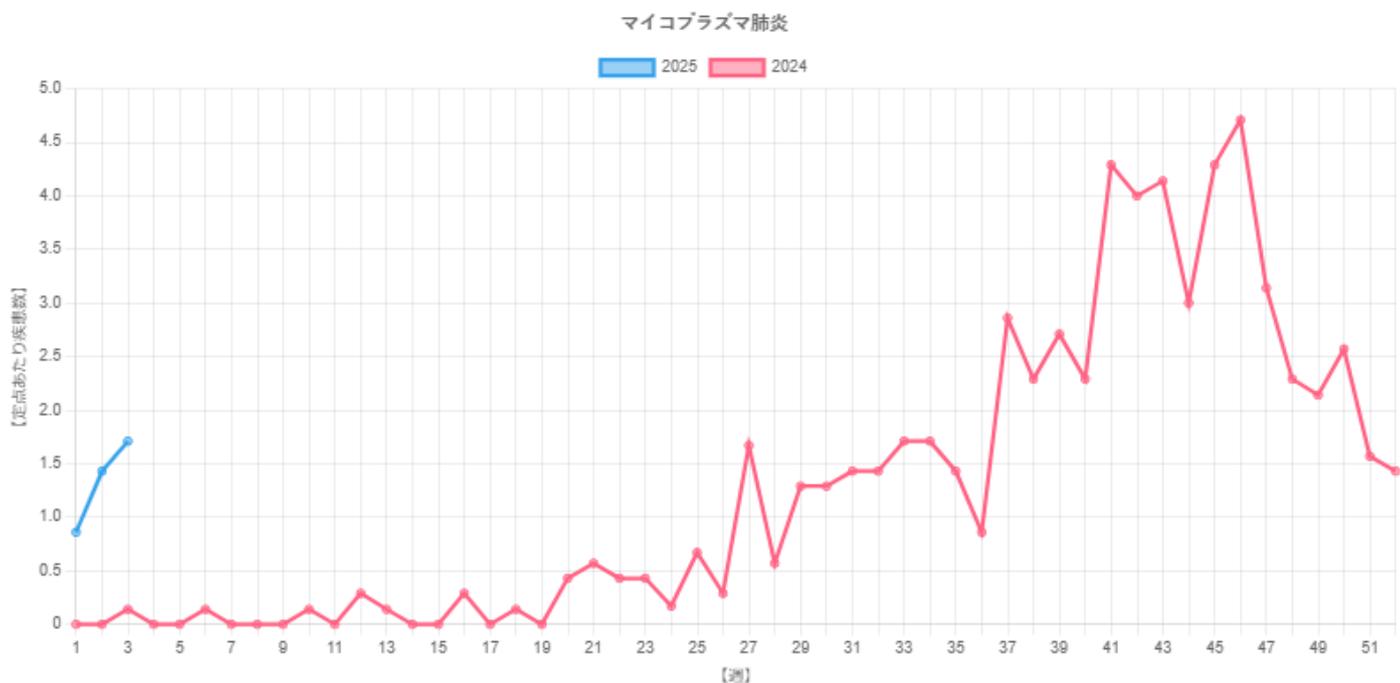
2024年第52週:令和6年12月23日～令和6年12月29日: 10件

2025年第1週:令和6年12月30日～令和7年1月5日: 6件

2025年第2週:令和7年1月6日～令和7年1月12日: 10件

2025年第3週:令和7年1月13日～令和7年1月19日: 12件

⇒ マイコプラズマ肺炎の報告件数は減少傾向です。



伝染性紅斑：京都市右京区で警報レベルが継続しているほか、京都市南区・西京区・乙訓が新たに警報レベルになりました。

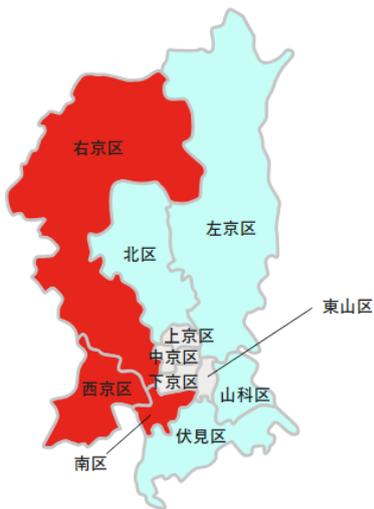
疾患名

京都府全域



	罹患数	定点当たり
乙訓	12	3
山城北	3	0.3
山城南	1	0.25
南丹	7	1.4
中丹西	-	-
中丹東	-	-
丹後	-	-

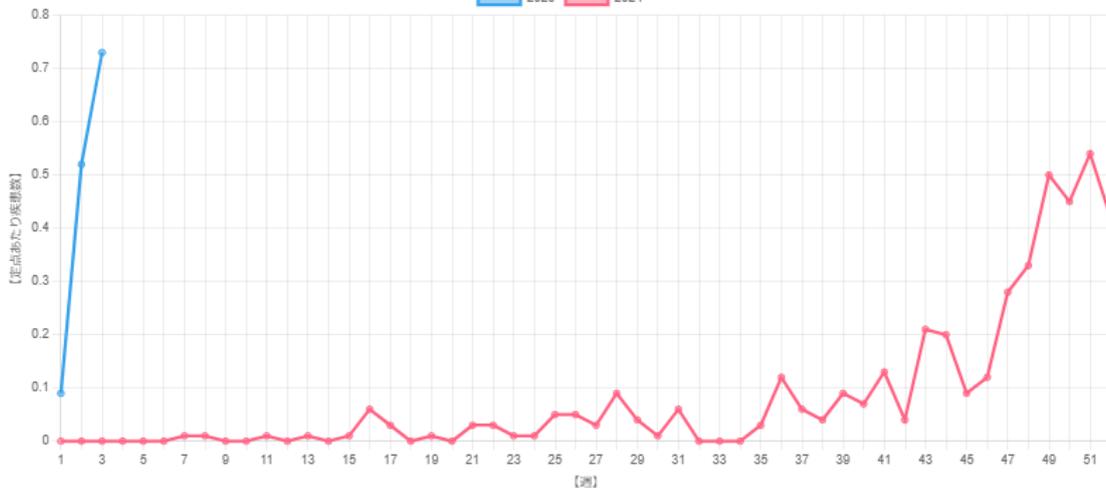
京都市域



	罹患数	定点当たり
北	1	0.25
上京	-	-
左京	4	1
中京	-	-
東山	-	-
山科	1	0.2
下京	-	-
南	8	2
右京	6	1.2
伏見	2	0.4
西京	10	2

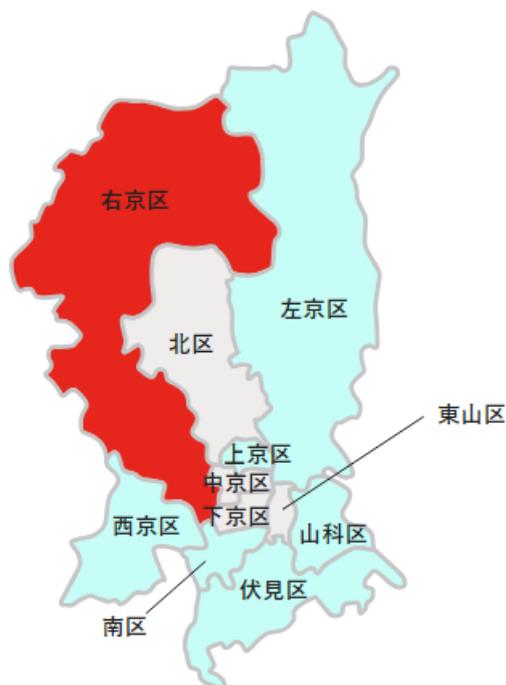
伝染性紅斑

■ 2025 ■ 2024



A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：京都市右京区で警報レベル継続中です。

京都市域



	罹患数	定点当たり
北	-	-
上京	2	0.67
左京	4	1
中京	-	-
東山	-	-
山科	3	0.6
下京	-	-
南	3	0.75
右京	36	7.2
伏見	6	1.2
西京	5	1

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

